

9月度 最新情報

ちくさ病院通信

発行元
ちくさ病院
在宅医療推進部



⚠️ コロナ感染者だけじゃない。手足口病 注意報! ⚠️

直近の新型コロナウイルスも第7波では、感染拡大のスピードや死者数など過去最多で非常に辛い時期が続きました。改めて、手指消毒など感染対策はしっかりと行いましょう。

新型コロナとは別に、手足口病が拡大傾向にあり、注意が必要です。手足口病は夏季に流行し、7月にピークを迎えるウイルス性の感染症です。今年ピークを過ぎても勢い止まらず、むしろ警報レベルになっています。東京都のデータでは、この8月の手足口病の感染者のうち13%は60歳以上であったと示しています。手足口病は、くしゃみなどの際に出る飛沫によって感染する「飛沫感染」と、舐めて唾液や鼻水がついたおもちゃの貸し借りなど、手が触れることで感染する「接触感染」が主な感染経路です。また、回復後も口（呼吸器）から1~2週間、便から2~4週間にわたってウイルスが排泄されるので、おむつなどの交換後に汚染された手指を介して感染が広がります。お子さん、お孫さんからうつることもありますので、より徹底した手指消毒が重要になりますね。



※新型コロナと手足口病
初期症状がともに【発熱】のため、「新型コロナ」との見分けが難しいとされています。中には、「新型コロナ」と「手足口病」に同時感染している事例もあるとのこと。早めに医療機関を受診しましょう。

🐰 秋の風物詩 十五夜 🌾

夏が過ぎ、涼しくなり始めたこの時期に、満月の夜を見て楽しむのは、日本の秋の風物詩ともいえますね。今年の十五夜は、**9月10日(土)** のことです。お月見には、美しい月を眺めるだけでなく、収穫に感謝して、月に見立てたものや収穫物をお供えするという風習もあるんです。
◆ススキ
秋の七草の一つでもあるススキには、悪霊や災いなどから収穫物を守り、翌年の豊作を願う意味が込められています。そして、鋭い切り口を持つススキは魔除けになるともされており、庭や水田に立てたり、軒先に吊るす風習が今もあります。
◆お団子（月見団子）
月に見立てたお団子をお供えすることで、月に収穫の感謝を表します。十五夜では15個、十三夜では13個を、ピラミッドのように積んでお供えします。

🌕 9月10日はハーベストムーン! 🌾

満月には月ごとに様々な呼び名があります。昔、人々は現代のようにカレンダーを見て生活するのではなく、月の満ち欠けとともに生活してきました。今回はアメリカの農業暦のもととなったネイティブアメリカンが使っていたと言われていた満月の名前をご紹介します。

9月のハーベストムーンHarvest Moon（収穫月）は、耳にしたことがあるかもしれません。これは作物を収穫する時期、秋分後の満月のことをこう呼びます。夜間に収穫するとき、月明かりが助けてくれる9月の満月や、月の出が早いことも表現されています。コーンムーンCorn Moon（トウモロコシ月）やバーレイムーンBarley Moon（大麦月）という名前もありますが、どちらも収穫月だからでしょうか。私は食欲の秋にぴったりな感じがしています。

📄 症例報告 拡大中! 📈

ちくさ病院では、22年9月1日現在、700人を超える方を、ご自宅で訪問診療させていただいております。

患者ご家族さまやケママネジャーさまなどから「〇〇病なんだけど、在宅でも診療してもらえますか」という主旨の質問を多くいただきます。そのため、当院では在宅で可能な診療について、具体的に「在宅患者さん症例報告」や「訪問診療を始めた理由」という内容で、ホームページ上にまとめて掲載しております。



症例紹介



訪問診療を始めた理由



直近では、在宅医療チームに新しく眼科医が加わり、**眼科対応**も可能になりました。ご相談ご質問は、エリア担当相談員までお気軽にお問合せください!

ちくさ病院
友だち募集
追加方法はかんたん! スマホからたった1分!

LINE 公式アカウントはじめました
① 2次元コードで追加 ② IDを検索して追加
@781tmhq
登録者500人を突破!!

InstagramとTwitterはじめました★
医療法人 豊隆会
ちくさ病院
TEL: 052-741-5347